

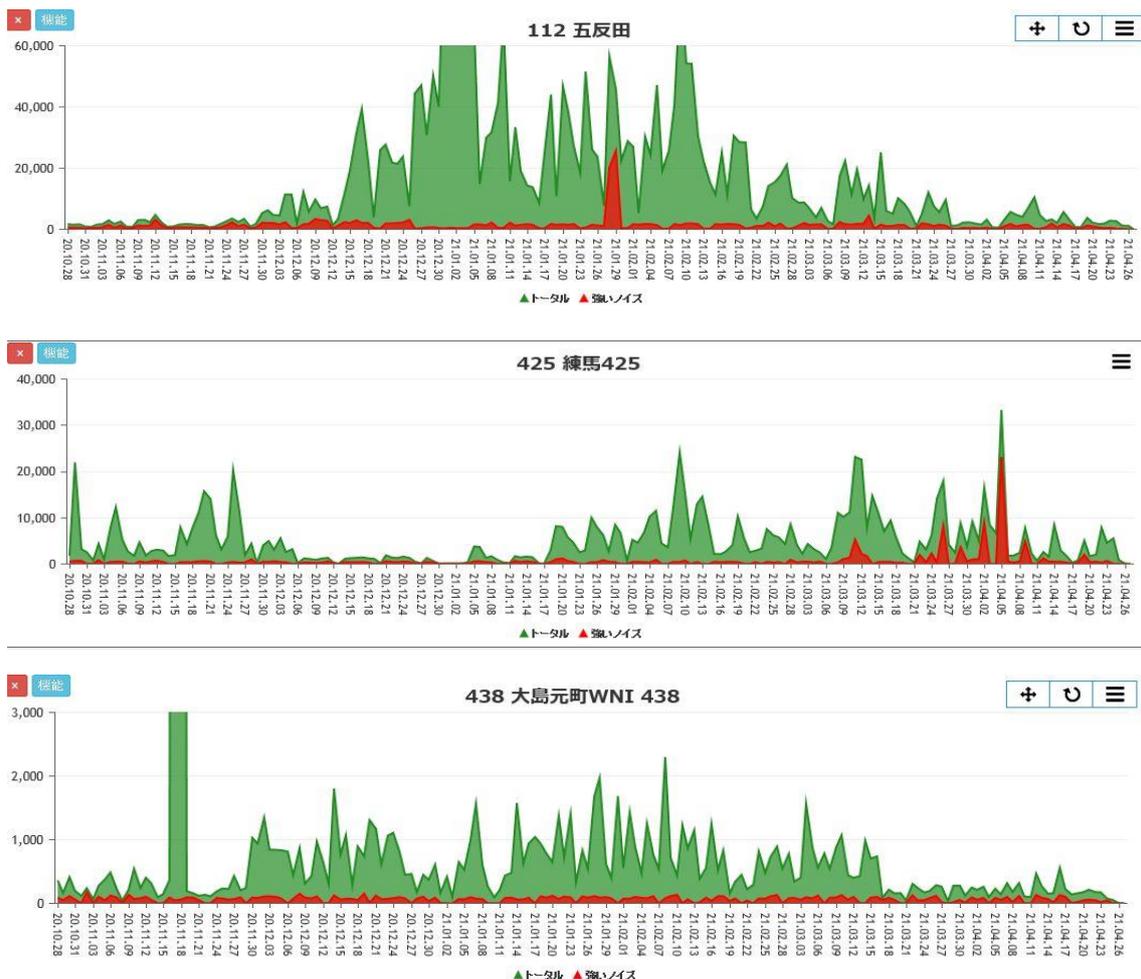


関東の五反田、練馬、大島の180日間の日毎データでは いずれも減衰一収束傾向がみられます。また長野白馬、安曇野、伊勢D484の180日間日毎データも減衰一収束傾向にあります。さらに和歌山大地に塊状のデータが出て一気に収束してきています。これらの異常データの出ている観測点の位置関係からは 震源が仮に海側であれば 駿河湾～遠州灘の静岡県沖になり、内陸であれば先日来小さい群発地震の起きている長野県、あるいは静岡、愛知になります。

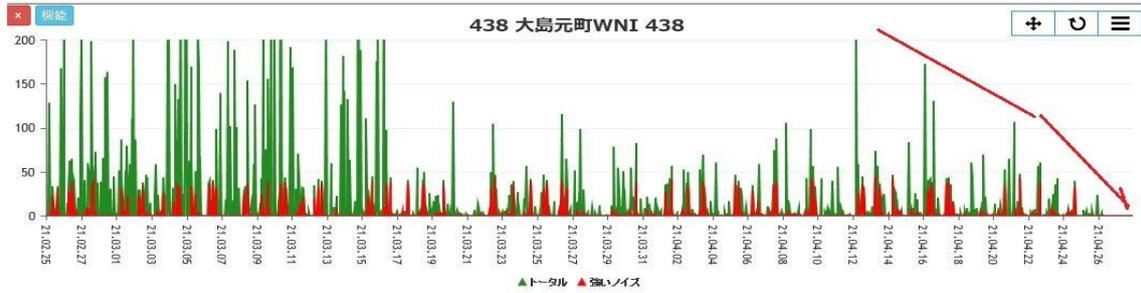
また宏观現象として 3月19日と4月22日に 伊豆の周囲で イルカが海岸に打ち上げられていて 東日本大震災の前を思い出させられます。さらに本日、4月26日は月齢が満月になり満月トリガーにかかって大地震が発生しやすくなります。

このような諸般の状況から ここ数日は関東～中部、東海の大地震に注意が必要と思われれます。

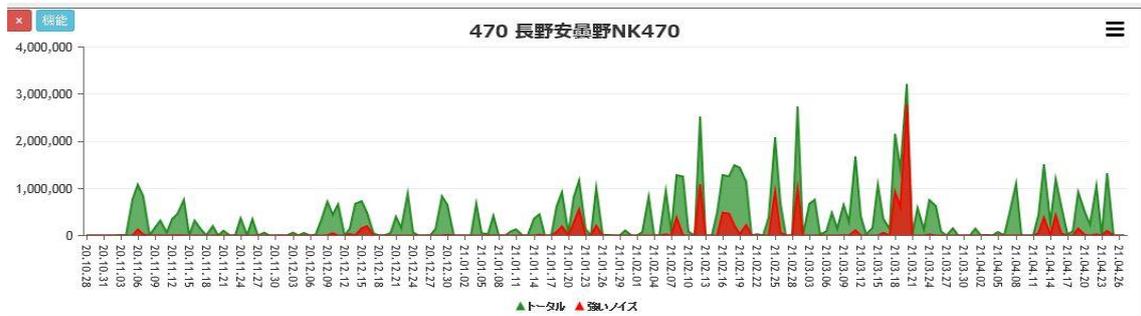
五反田、練馬、大島の180日間の日毎データ



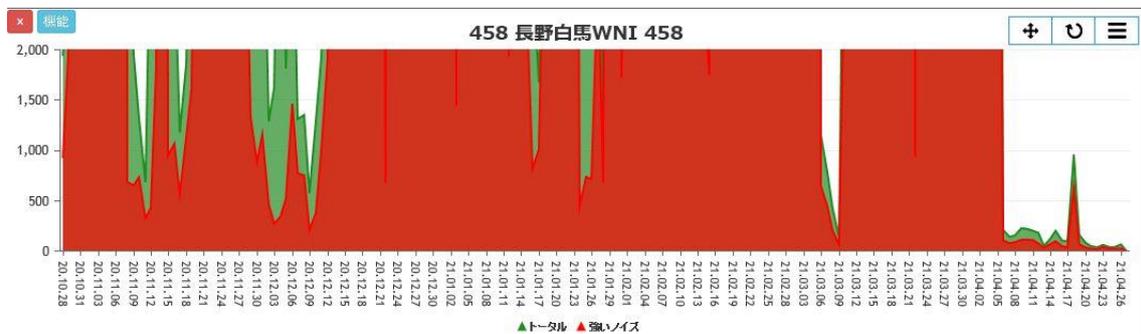
大島 60 日間データ



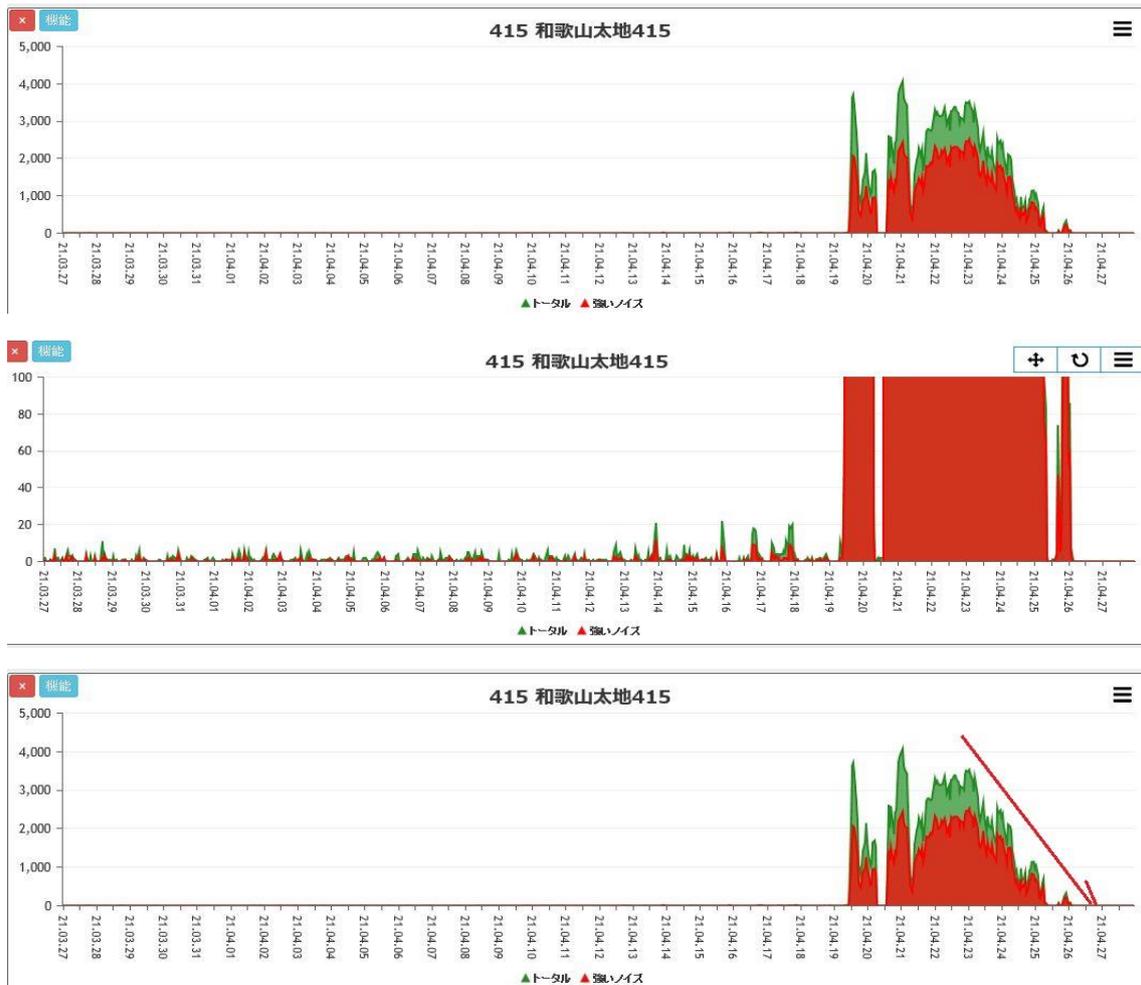
長野白馬、安曇野、伊勢D484 の 180 日間日毎データ



白馬 180 日間データの拡大 (日毎) いっきに減衰してきている。



和歌山県大地町（塊状）30日間データ



宏观現象：

3月14日 西伊豆の海岸にイルカ3頭が打ち上げられた。



静岡放送(SBS)

3月14日朝、西伊豆町の海岸に3頭のイルカが打ち上げられているのを住民がみつけ、地元の水族館が保護しました。



Daiichi-TV(静岡第一テレビ)

西伊豆町の海岸に14日朝、3頭のイルカが打ち上げられ、住民らが救出活動を行った。

4月22日 沼津の海岸にイルカ9頭が打ち上げられた。



All Nippon NewsNetwork(ANN)

静岡県沼津市の河口に打ち上げられているのは、何頭ものイルカです。22日早朝、近